

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	3Dテンプレートを用いた頸椎椎弓根スクリュー挿入の正確性の検討
研究機関の名称	天理よろづ相談所病院
研究責任者 (所属・氏名)	整形外科・関 賢二
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 天理よろづ相談所病院整形外科にて2021年1月19日から2026年3月31日までに3Dテンプレートを用いた頸椎椎弓根スクリューを用いた手術を行う、または行った方</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 3Dテンプレートを用いた頸椎手術を施行された患者さんの術前後のCT画像を用い、スクリューの正確さを評価することにより、3Dテンプレートを用いた手術が安全かつ正確であることを確認し、広く多くの脊椎手術に用いることができる目的としています</p> <p><b>【研究の方法】</b> 3Dテンプレートを用いた頸椎手術前後のレントゲン、CT、MRIなどの画像データや、血液検査、尿検査で得たデータをもとに術前と術後の相違を評価します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 登録期間 2021年1月19日～ 2026年3月31 研究期間 2021年1月19日～ 2027年3月31</p> <p><b>【利益相反の状況】</b> 特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会や医学雑誌において発表されます。この際には個人情報が公表されることはありません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>通常の診療に用いる問診票、レントゲン、CT、MRIなどの画像データ、血液、尿である。</p> <p>収集する情報</p> <p>患者背景：年齢、性別、身長、体重</p> <p>画像検査：レントゲン（部位）、CT（部位）、MRI（部位）</p> <p>血液検査：白血球、赤血球、血小板、Na</p> <p>尿検査：蛋白、糖</p> <p>（他機関への提供は無し）</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院 病院長・山本善裕
研究資料の開示	研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）のご希望により、他の研究対

	象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	富山大学附属病院 整形外科・運動器病学 川口善治
研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 0743-63-1550 担当者所属・氏名 天理よろづ相談所病院整形外科・関 賢二